

令和3年度 年間授業計画 都立板橋高校

教科・科目	情報・社会と情報	2単位	対象学年・組・区分	1年全クラス必修
教科書 ・副教材等	社会と情報（東京書籍） パーフェクトガイド情報（実教出版）	教科 担当者	情報科 坂本	

目 標	一学期	情報による社会の変化と課題から個人情報の取り扱いや情報セキュリティを学び、情報社会を生きる力を身に付ける。情報機器の基本操作から文字データの表現、伝達方法の基礎を学習する。
	二学期	アナログデータのデジタル化の仕組みを理解し、デジタルデータの特徴と取り扱いを理解する。表計算ソフトを利用し、数値データの処理と表現方法、視覚化を学習する。
	三学期	情報通信ネットワークの仕組みと情報検索の方法を学習する。情報伝達の手段として、プレゼンテーション資料の作成とその利用方法を学習する。

学 期	月	単 元	時間	学 習 内 容
一 学 期	4月	オリエンテーション 情報社会の課題を考える	24h	教科「情報」と科目「社会と情報」についての概要 情報社会と情報、情報モラル
	5月	情報社会の課題を考える 情報機器の基本操作		個人情報の取り扱いとプライバシー 情報機器の仕組みと基本操作
	6月	情報社会の課題を考える 文字データの編集と表現		情報セキュリティの概要と具体例 情報機器を利用した文字情データの編集と表現
	7月	情報社会の課題を考える 文字データの編集と表現		個人・組織による情報セキュリティ 文字情報の視覚化
二 学 期	9月	情報のデジタル化 数値データの整理と表計算 ソフトの利用	28h	アナログとデジタルの違い、デジタル化の仕組み 数値データと文字データを表形式に整理し、表現する。
	10月	情報のデジタル化 数値データの整理と表計算 ソフトの利用		デジタル化と数値。2進数、10進数、16進数 数値データの処理と効率化
	11月	情報のデジタル化 数値データの整理と表計算 ソフトの利用		アナログデータのデジタル化 グラフを用いた数値データの視覚化
	12月	情報のデジタル化 数値データの整理と表計算 ソフトの利用		文字と色のデジタル表現 数値データのデータの整理と検索および抽出
三 学 期	1月	ネットワークと暗号技術による セキュリティ	18h	情報通信ネットワークの仕組み 暗号化の仕組み
	2月	情報の伝達とコミュニケー ション		情報伝達の手段 適切な情報の伝達と情報伝達における注意点
	3月	情報の伝達とコミュニケー ション		プレゼンテーション資料の作成と発表の準備 発表と評価

評価の観点 ・方法	定期試験・小テスト・実習での提出物、学習態度、出席状況を評価の対象とし、総合的に評価する。
--------------	---

令和3年度

年間授業計画

都立板橋高校

教科・科目	情報・情報基礎演習	2単位	対象学年・組・区分	3年選択者 必修選択
教科書 ・副教材等	社会と情報（東京書籍） P検定 オフィシャル教材(P検協会)	教科 担当者	情報科 坂本	

目 標	一学期	・コンピュータの基礎的知識を身に付ける ・自己解決能力を高める
	二学期	・コンピュータの基礎を生かしてExcel、Word、PowerPointによる表現を行う ・ネットワーク等のシステムについて学習し、社会全体のシステムについて関心をもつ
	三学期	・情報機器が社会へ与える影響及び今後の発展について考えられる

学期	月	単元	時間	学習内容
一学期	4月	情報システム・セキュリティ	24h	情報システムの現状とセキュリティの対策を学ぶ
	5月	デジタル表現 PC基礎操作		進数表現を用いたコンピュータ処理の原理を学習する 1年次に学習した内容を復習、確認する
	6月	PC基礎演習		文章作成 表、グラフの作成
	7月	ネットワーク		ネットワークがどのように構築されているか学習する
二学期	9月	PC基礎演習	28h	文章作成 表、グラフの作成
	10月	問題解決		ExcelやWord、PowerPointを使用して、課題を図、文章、アニメーション等を用いて表現する
	11月	問題解決		PowerPointでの発表を通して自己表現を行う
	12月	モデル化とシミュレーション		現象を簡易にして式や文章で表現しやすくするモデル化を通して、事象を一般化する手法を学習する
三学期	1月	情報技術による社会の発展	18h	新しい情報技術を学び、それらがもたらす社会の変化を学ぶ
	2月	学年のまとめ		学年のまとめ
	3月	学年のまとめ		学年のまとめ

評価の観点 ・方法	実習での提出物及び学習態度、出席状況を評価の対象とし、総合的に評価する。
--------------	--------------------------------------